

第3回 九十九里地域・南房総地域の水道用水供給事業体と 県営水道の統合協議会 結果概要

- 1 日 時 令和5年1月16日（月）10時00分～10時35分
- 2 場 所 千葉県庁本庁舎5階特別会議室（Web開催）
- 3 出席者 別紙出席者名簿のとおり
- 4 議事概要

あいさつ

開催にあたって会長である熊谷知事からあいさつがあった。

議題

○議案第1号 九十九里地域・南房総地域の水道用水供給事業体と県営水道の統合基本計画 骨子素案について

統合後の事業運営の指針である統合基本計画の骨子素案を提案し、記載する項目や概要について原案どおり承認された。

質疑応答

特になし

報告事項

九十九里地域・南房総地域の水需要予測（暫定版）について

暫定版として取りまとめた両地域の用水供給事業としての水需要予測について報告が行われた。

意見交換

特になし

その他

事務局から、今後の統合基本計画の作成スケジュール等について説明が行われた。

その後、会議全体を通しての意見交換が行われた。

意見交換

（九十九里地域水道企業団企業長 田中委員）

本日は統合基本計画骨子素案、水需要予測について報告ということで、これについては、いずれも統合後の水道用水供給事業の運営に必要不可欠なものとして理解するところであり、将来にわたり安全で良質な水を安定的に供給していく上で、この統合の必要性や重要性は十分に認識

しているところである。

しかしながら、現状、両地域の料金格差が大きいことに加え、末端給水事業においては高料金対策の財源振替による市町村負担の増加が懸念されるなど、当地域における統合のメリットが見えていないと感じている。

この統合におけるポイントとなる用水供給単価、千葉県及び市町村の負担のあり方については、第1回の統合協議会から発言しており、また、昨年12月には要望書も提出したところである。

統合の目途とされている令和7年4月まで、あと2年余りとなるが、残された期間の中で要望を踏まえ十分な協議検討を重ねていただき、市町村が納得出来る統合としていただけるよう、お願いを再度申し上げます。知事あるいは県幹部の皆様方は、どうかこの要望を踏まえて検討いただくよう私から強くお願い申し上げます。

(千葉県知事 熊谷知事)

いただいた御意見も踏まえ、今後の協議を進めていきたい。

(千葉県企業局長 山口委員)

先ほど、骨子素案について当協議会で承認されたので、今後はこれに基づき、次の統合基本計画素案の作成に取り組むことになる。

計画素案の作成に当たっては、例えば、料金の検討など、関係団体の皆様が理解をし結論を得るために、より深い議論を重ねていくことが求められるかと思う。

企業局としては統合後の経営者としての視点を持って、施設整備計画や財政収支計画を議論していきたいと考えている。これらは統合後の事業運営に大きな影響を与える事項であるので、必要な議論を十分に行った上で、関係団体の理解・納得が得られる計画となるよう、丁寧な取りまとめをお願いしたい。

繰り返しになるが、当局としてもしっかりと取り組んでまいりたいと考えているので、今後とも、よろしく願います。

以 上